

平成 26 年度 事業報告

平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日まで

I. 事業の概要

平成 26 年度は下記のように、研究助成、褒賞、国際交流事業及び普及事業を実施した。

1. 研究活動に対する助成

平成 26 年 7 月、募集要領を、関連 34 学会、財団の理事、評議員に送付、及びホームページに記載し、研究助成候補者を公募。

締切日(平成 26 年 10 月 10 日)までに 152 件の応募があり選考の結果下記 15 件の助成を決定。 1 件=100 万円

- 青山 晃治 (帝京大学医学部准教授)
「グルタミン酸による神経保護作用」
- 稲場 直子 (京都大学学際融合教育研究推進センター特定助教)
「眼球運動前後の視覚情報の統合機構の解明」
- 今吉 格 (京都大学白眉センター/ウイルス研究所特定准教授)
「成体脳神経幹細胞の増殖・分化の光制御」
- 上阪 直史 (東京大学大学院医学系研究科助教)
「シナプス刈り込みにおけるグリア細胞の役割」
- 菅田 浩司 (慶應義塾大学医学部助教)
「休止期神経幹細胞の再活性化機構の解明」
- 竹内 秀明 (東京大学大学院理学系研究科助教)
「個体認知を介した社会的意思決定の神経コードの解明」
- 中村 和弘 (京都大学生命科学系キャリアパス形成ユニット准教授)
「心理ストレス性自律生理反応の中樞神経回路」
- 檜山 武史 (自然科学研究機構基礎生物学研究所助教)
「水分塩分欲求性制御に関わる神経機構の解明」
- 平野 羊嗣 (九州大学大学院医学研究院特任助教)
「初発統合失調症の γ 帯皮質活動異常の解明」
- 廣田 ゆき (慶應義塾大学医学部助教)
「大脳皮質層構造形成における樹状突起の機能」
- 福山 征光 (東京大学大学院薬学系研究科助教)
「食餌による神経前駆細胞の静止期制御機構」
- 朴 秀賢 (神戸大学大学院医学研究科講師)
「幼少期ストレスの気分障害における役割」
- 松井 秀彰 (宮崎大学医学部助教)
「精神疾患におけるシナプス機能異常の *in vivo* モデルによる可視化」

美馬 達哉（京都大学大学院医学研究科准教授）

「新しい磁気刺激リハビリ開発と脳可塑性の解明」

山田 雅巳（大阪市立大学大学院医学研究科准教授）

「先天性神経疾患に対する新しい治療戦略」

2. 研究に対する褒賞

平成 26 年 7 月、推薦要領を、関連 34 学会、財団の理事、評議員に送付、及びホームページに記載し、塚原仲晃記念賞受賞候補者の推薦を公募。

締切日（平成 26 年 10 月 10 日）までに、20 件の推薦があり、選考の結果下記 1 件の授賞を決定。褒賞額=100 万円

池谷 裕二（東京大学大学院薬学系研究科教授）

「脳回路活動の構造解析」

3. 国際交流助成

(1) 海外派遣研究助成

平成 26 年 7 月、募集要領を関連 34 学会、財団の理事、評議員に送付、及びホームページに記載し、海外派遣研究助成候補者を公募。

締切日（平成 27 年 1 月 9 日）までに、6 件の応募があり、選考の結果本年度は 該当なし と決定。

(2) 海外研究者招聘助成

平成 26 年 7 月、募集要領を関連 34 学会、財団の理事、評議員に送付、及びホームページに記載し、海外研究者招聘助成候補者を公募。

締切日（平成 27 年 1 月 9 日）までに、10 件の応募があり、選考の結果下記 7 件の助成を決定。合計 195 万円

申込者：関 和彦（国立精神・神経医療研究センター神経研究所部長）

マルコ・サンテロ氏（アリゾナ州立大学 Director）を第 38 回日本神経科学大会シンポジウムにおける講演者として招待。助成額=30 万円

研究テーマ「ヒトの手の感覚運動制御における筋シナジーの役割」

申込者：柚崎通介（慶應義塾大学医学部教授）助成額=30 万円

デイヴィッド・ホルツマン氏（ワシントン大学 Professor）を

第 38 回日本神経科学大会シンポジウムにおける講演者として招待。

研究テーマ「アルツハイマー病の病態解明と治療法の開発」

申込者：勝浦哲夫（日本生理人類学会会長・第 12 回国際生理人類学会議大会長）

セミール・ゼキ氏（ロンドン大学 Professor）を

第 12 回国際生理人類学会議における講演者として招待。助成額=30 万円

研究テーマ「生理人類学の未来への扉を開けよう」

申込者：田川義晃（京都大学大学院理学研究科講師）助成額=30 万円

ダニエル・ケルシェンスタイナー氏（ワシントン大学 Assistant Professor）を

第 38 回日本神経科学大会シンポジウムにおける講演者として招待。

研究テーマ「網膜神経回路をつくる学習則とメカニズム」

申込者：岡戸晴生^{おかどはるお}（東京都医学総合研究所プロジェクトリーダー）助成額＝15 万円

ジュリアン・ヘング氏（ヘンリーパーキンス研究所准教授）を

第 38 回日本神経科学大会シンポジウムにおける講演者として招待。

研究テーマ「脳発達期における体細胞遺伝子変異」

申込者：掛川 渉^{かけがわ わたる}（慶應義塾大学医学部専任講師）助成額＝30 万円

ベス・ステイーブンス氏（ハーバード大学ボストン小児病院 Assistant Professor）を

第 38 回日本神経科学大会シンポジウムにおける講演者として招待。

研究テーマ「シナプス刈り込みを制御する新しい分子機構」

申込者：松田恵子^{まつだけいこ}（慶應義塾大学医学部講師）助成額＝30 万円

ル・チェン氏（スタンフォード大学 Associate Professor）を

第 38 回日本神経科学大会シンポジウムにおける講演者として招待。

研究テーマ「レチノイン酸によるシナプスシグナル」

4. 普及啓発事業

(1) 講演会等の開催

①「塚原仲晃賞」受賞記念講演会

平成 26 年 9 月 11 日（木）午後 3 時から午後 4 時

パシフィコ横浜にて、第 28 回（平成 25 年度受賞者）塚原仲晃賞受賞記念講演会を開催。対象は脳科学関係の研究者。参加者約 500 名。入場無料。

②「脳の世紀」シンポジウム

平成 26 年 9 月 24 日（水）午前 10 時 20 分より有楽町朝日ホールにて「脳の世紀」シンポジウムを NPO 法人脳の世紀推進会議と共同開催。

特別講演及び 脳を知る・脳を創る・脳を守る・脳を育むのテーマについて講演。

対象は一般市民。参加者約 700 名。入場無料。

特別講演：「スポーツと脳」

室伏広治（中京大学スポーツ科学部准教授）

脳を知る：「脳神経回路の動作原理を探る」

森 郁恵（名古屋大学大学院理学研究科教授）

脳を創る：「運動の安定性と柔軟性を支える脳」

野村泰伸（大阪大学大学院基礎工学研究科教授）

脳を守る：「運動失調症をきたす小脳の病態とその診断・治療」

水澤英洋（独立行政法人 国立精神・神経医療研究センター病院長）

脳を育む：「健やかな脳発達のための環境因子とその分子機構」

下郡智美（理化学研究所脳科学総合研究センター チームリーダー）

③「世界脳週間」の開催

「世界脳週間」を NPO 法人脳の世紀推進会議と共同開催。

2014 年度は春から秋にかけて全国の下記 14 会場にて開催し、公開講演、討論、

病院や研究所の公開、学校訪問などを実施。対象者は中高校生及び学校関係教職員と一般市民。参加費無料。

奈良女子大学附属中等教育学校、松本中央公民館、新潟大学脳研究所、名古屋市立向陽高等学校、岡崎「げんき館」、広島大学医学部、京都市立堀川高等学校、群馬大学昭和キャンパス、東北大学星陵キャンパス、国立精神・神経医療研究センター、北海道大学医歯学総合研究棟、理化学研究所大河内記念ホール、玉川大学脳科学研究所、大阪大学吹田キャンパス内、

「世界脳週間」とは、脳科学の科学としての意義と社会にとっての重要性を一般に啓発することを目的として、世界的な規模で行われるキャンペーンで、1993年アメリカ合衆国での開催を皮切りに全世界に拡大し、我が国は2000年に参加。

(2) 広報活動

研究報告集：第27回塚原仲晃記念賞受賞者及び第27回研究助成受領者の研究報告を「ブレインサイエンス・レビュー2015」として編集。

II. 処務の概要

1. 役員に関する事項

(1) 理事及び監事

平成27年3月31日現在の理事・監事は11頁に記載のとおり。

(2) 理事会

平成26年度第1回理事会（平成26年5月19日開催）

議決事項

- ① 平成25年度事業報告
- ② 平成25年度収支決算報告

平成26年度第1回臨時理事会（平成26年6月6日書面決議）

議決事項

- ① 代表理事の選任について

平成26年度第2回理事会（平成27年2月13日開催）

議決事項

- ① 第29回塚原仲晃記念賞、研究助成及び第28回国際交流助成の選考について
- ② 平成27年度事業計画について
- ③ 平成27年度収支予算について
- ④ NPO法人脳の世紀推進会議との事業共催について
- ⑤ 「論文査読規定」の変更について

報告事項

- ① 代表理事及び常務理事の職務執行状況の報告
- ② 内閣府の立入検査についての報告

2. 評議員に関する事項

(1) 評議員

平成 27 年 3 月 31 日現在の評議員は 11 頁に記載のとおり。

(2) 評議員会

平成 26 年度定時評議員会（平成 26 年 6 月 6 日開催）

報告事項

- ① 平成 25 年度事業報告

議決事項

- ① 平成 25 年度収支決算報告
- ② 理事・監事の選任について
- ③ 評議員の選任について

平成 26 年度第 1 回臨時評議員会（平成 27 年 3 月 6 日開催）

承認事項

- ① 第 29 回塚原仲晃記念賞及び研究助成、第 28 回国際交流助成の選考について
- ② 平成 27 年度事業計画について
- ③ 平成 27 年度収支予算について
- ④ NPO 法人脳の世紀推進会議との事業共催について
- ⑤ 「論文査読規定」の変更について

報告事項

- ① 内閣府の立入検査についての報告

3. 選考委員に関する事項

(1) 選考委員

平成 27 年 3 月 31 日現在の選考委員は 12 頁に記載のとおり。

(2) 選考委員会

平成 26 年度選考委員会（平成 27 年 2 月 5 日開催）

協議事項

- ① 第 29 回塚原仲晃記念賞受賞者の選考
- ② 第 29 回研究助成受領者の選考
- ③ 第 28 回国際交流助成受領者の選考

4. 顧問に関する事項

平成 27 年 3 月 31 日現在の顧問は 12 頁に記載のとおり。

5. 事務局職員に関する事項

事務局長 佐藤裕子

事務局員 小杉夏子

6. 登記に関する事項

平成 26 年 6 月 9 日：評議員の変更登記（東京法務局提出）

平成 26 年 6 月 9 日：理事の変更登記（東京法務局提出）

平成 26 年 6 月 9 日：監事の変更登記（東京法務局提出）

7. 寄附金に関する事項

寄附金収入額は 5,000,000 円（企業 1 社より）

理事及び監事

(平成 27 年 3 月 31 日現在)

理事長	廣川 信隆	東京大学大学院医学系研究科特任教授
常務理事	川合 述史	千葉・柏リハビリテーション病院精神神経センター長
	貴邑 富久子	横浜市立大学名誉教授
理事	伊藤 正男	理化学研究所脳科学総合研究センター特別顧問
	久保田 競	国際医学技術専門学校副校長
	永津 俊治	名古屋大学及び藤田保健衛生大学医学部名誉教授
	御子柴 克彦	理化学研究所脳科学総合研究センターチームリーダー
	吉田 正弘	本田技研工業株式会社取締役
監事	伊藤 醇	公認会計士
	遠藤 邦夫	本田技研工業株式会社監査役

評議員

(平成 27 年 3 月 31 日現在)

議長	大塚 正徳	東京医科歯科大学名誉教授
評議員	葛西 道生	大阪大学名誉教授
	鈴木 良次	金沢工業大学研究支援機構顧問
	津本 忠治	理化学研究所脳科学総合研究センターチームリーダー
	外山 敬介	株) ATR 脳情報研究所 招聘研究員
	三品 昌美	立命館大学総合科学技術研究機構客員教授
	水野 昇	京都大学名誉教授

選考委員

(平成 27 年 3 月 31 日現在)

委員長	宮下 保司	東京大学大学院医学系研究科教授
委員	岡野 栄之	慶應義塾大学医学部教授
	岡部 繁男	東京大学大学院医学系研究科教授
	影山 龍一郎	京都大学ウイルス研究所教授
	狩野 方伸	東京大学大学院医学系研究科教授
	川人 光男	株式会社 ATR 脳情報研究所長
	後藤 由季子	東京大学大学院薬学系研究科教授
	酒井 邦嘉	東京大学大学院総合文化研究科教授
	高橋 良輔	京都大学大学院医学研究科教授
	山脇 成人	広島大学大学院医歯薬学総合研究科教授

顧問

(平成 27 年 3 月 31 日現在)

川本 信彦	本田技研工業株式会社最高顧問
佐野 豊	京都府立医科大学名誉教授
椎名 武雄	日本アイ・ビー・エム元会長
塚原 眞佐子	故塚原伸晃教授夫人